

## 令和5年度 第30回番組審議会議事録

【開催日時】 令和6年3月末日(案内文書送付)

【開催方法】 諸般の事情にて、書面での開催とした。

【番組審議委員】(50音順)

岩寄いづみ 委員(中央エフエム株式会社 代表取締役)

片山 祐子 委員(タウン誌深川 編集長)

鈴木 章夫 委員(築地商店街 振興組合 理事長)

松木 伸也 委員(富岡八幡宮 権禰宜)

矢子 和美 委員(書道研精会 書道家)

渡辺 哲三 委員(江東区商店街連合会 会長)

【議事】書面にてご報告

- 1) 前回のご意見を受けての取り組み報告
- 2) 今年度の取り組み報告
- 3) 来期番組編成に対してご意見を賜る

【委員各位からのご意見】

(深川八幡祭り神輿連合渡御生中継に関して)

- ・久しぶりに本格的に開催された富岡八幡宮例大祭についてはあの悪天候の中、よくここまで生中継を敢行なされたと敬服します。
- ・今回はそれぞれの街の表情が良く出て楽しんでいる様子が大変良く映し出されていました。
- ・多世代参加という視点で「中学生」をゲストにその声を聞いたのは有意義な事です。
- ・ハイスピードカメラの活用は水かけ祭と言われる特徴に大変有効でした。
- ・その日の夜に放送されたことも、ご苦労は多かったと思いますがうれしいことでした。
- ・観ごたえがあり、歴史的記録という役割もあります。

(選挙開票速報について)

・同じ生中継でも選挙関連については、速報はもちろん良かったのですが、開票の様子など普段目に見ることができない場面を垣間見ることができよかったです。

(その他)

- ・生中継のメリットを存分に活かした番組編成に期待。
- ・特に「祭」に関しては、様々な角度からのアプローチが必要かと思います。
- ・もっと両区を行き来出来る必要不可欠な情報が欲しいです。
- ・今後は様々な形で両区や、新住民対応の情報など流して頂きたいと思います。
- ・キー局では不可能な地域行事の密着放送にこれからも力を入れていただき、一人でも多くの区民が番組に映る機会を与えていただきたい。
- ・ネット SNS と結びつくとい。世界中に江東区が発信でき多くの方々にケーブルテレビを知っていただくきっかけとなる。
- ・祭りも再放送をもう少ししてほしいです。
- ・「推しマル」反響、効果も「推しマル、その後」として OA してほしいです。
- ・定年後に江東区へ引っ越してくる方は少なくないと聞きます。そんな方々の助けになるような年配者向けの番組をつくっていただきたいです。
- ・「推しマル」の舞乃空はコメントも話し方も丁寧で好感がもてました。・SNS での発信力もある方だと思うので、今後も楽しみです。
- ・放送区に在る企業様への普段入れない、見れない場所等、取り組、社食等取材するのはいかがでしょうか。
- ・協力放送局(各キー局)の方が、シャッフルして、各地に行き、見たり聞いたり、観光したり、食べたりした番組は？その地に居ないから気づける事が、興味があるかも知れません。
- ・2月4日に放送された5時間生放送も拝見しました。電話がなかなか繋がらないや、機械の故障がありながらも、出演者の方々、スタッフの皆様が進めている姿に、TVの前でヒヤヒヤしながら観ておりました。

以上